





各地のたより  
写真を添えて  
お寄せください。

### 高知 実感

2月11日、高知商工会館にて第13回高知県骨髄移植講演会が開催されました。会場は短大生、活衛生科や看護科生徒ら一般を含めて273名と立ち見が出る程の満席状態でした。当会依光代表の主催者挨拶、橋本大二郎高知県知事の来賓挨拶

### ブロック別ボランティアセミナー

#### ●関東甲信越

2月18・19日に埼玉東川越市の湯遊ランド・ホテル三光で群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨の6団体から29名が参加して開催されました。

1日目には、各地の活動報告の後、ドナー登録会についての意見交換が行われました。今後各地での活動の参考になればと思っています。

2日目は、全国協議会に対しての意見・要望、財団諸問題について活発で熱い意見が飛び交いました。セミナー終了後には、小江戸川越の散策を行い、歴史、蔵造



りの町並みに触れ、忙しいボランティア活動の合間の楽しいひとときとなりました。(遠山)

## ごんには募金箱

さくら薬局白金台店 (東京都港区)

白金台にあります処方箋の調剤を主に行っている薬局です。少し歩くとおしゃれな店が立ち並びプラチナ通りがあり、落ち着いた雰囲気の中にも都会的な香りの漂うロケーションに位置しています。店の近くには東京大学医学研究所付属病院があり、

血液疾患の方や骨髄移植をされた方も時々来られることもあるため、1人でも多くの患者様のお役に立てていただけるようにと支援募金箱を投薬カウンターに設置しております。今後も適切にお薬をお渡しすることが出来るよう、励んで参りますのでよろしくお願致します。(さくら薬局 雨宮様より寄稿)

## その20

なるそうです。今までもうありがとうございました。



の貴重な体験談が披露されました。体験談発表後には平成17年度における6名のドナーに下司初代会長から感謝状と記念品の贈呈が行われました。

マスコミの取材も多く入り、テレビや新聞で今回の講演会の様子がたくさん伝えられ、県の意識が高まっていることをしっかりと感じた1日でした。

三菱ウェルファーマ株式会社  
http://www.m-pharma.co.jp

# 創薬力

### 大谷会長 走る

「あの大谷貴子さんが太田にやってくる！」と広報誌を見た市民から多数の問い合わせがありました。



りました。

2月18日の講演は、太田市の社会福祉大会の一環として太田市新田文化会館にて行われ、福祉関係者及び一般市民の方で1000人入るホールがほぼ満席になりました。

アンピリーバポーのビデオ上映に続いて講演が行われたので、骨髄移植に知識のない人にも、とてもわかりやすい内容となりました。「とてもいい講演だった」とみなさん深い感慨を持って会場を後にされました。(今井)

## 心からのご寄付に感謝申し上げます

1月23日～2月19日

(株)タクトコーポレーション	現金	30,000円
(株)サクラホーム	現金	5,000円
(株)エイコー堂	現金	100,000円
骨髄バンクチャリティライブ実行委員会	現金	19,960円
日本移植者協議会	現金	10,000円
ガールスカウト神奈川県第59団	現金	10,000円
(株)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 滋賀県協会	現金	50,000円
(株)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会 和歌山県協会	現金	50,000円
上原一洋	現金	100,000円
飯島孝枝	現金	1,000円
高橋和子	現金	5,000円
中村恵美子	現金	1,640円
吉本哲也	現金	1,000円
塩谷圭	現金	1,000円
鈴木純子	現金	1,340円
住友スリーエム株式会社	現金	100,000円
埼玉骨髄バンク推進連絡会 (ピアノ三重奏)	現金	48,000円
久喜市立久喜東小学校	現金	10,000円
愛知県豊田市立藤岡中学校	現金	10,000円
岡崎市立甲山中学校	現金	100,000円
楡垣直幸	ハガキ	6枚
宮城県社会福祉協議会	ハガキ	763枚
●佐藤さち子患者支援基金		
ブルデンシャル生命保険株式会社	現金	860,000円
骨髄バンクチャリティライブ実行委員会	現金	100,000円
飯島孝枝	現金	1,000円
●白血病患者支援基金・募金箱		
やま内科胃腸科医院	現金	9,317円
すし兵衛	現金	9,898円
信照寺	現金	907円

(敬称略)

## ボランティアの仲間たち

山梨県骨髄バンクを推進する会の会長である、高遠勲さんを紹介します。

高遠さんの長男の翼君は5歳のときに骨肉腫と診断され、辛い闘病生活の後、骨髄移植を経て健康を取り戻し、現在は元気に中学校に通っています。以来、高遠さんは、骨髄移植の推進のため積極的な活動を続けており、毎月開催されるドナー登録会で説明員を務めたり、骨髄バンクチャリティコンサートを開催するなど活躍しています。

趣味は、バイオリンの製作とピアノ演奏、晩酌など多彩?な活動をしています。



一番左が高遠さん

## 骨髄バンクNOW

## 骨髄バンクの最新情報をお知らせする

### ●ドナー登録者の累計数が「30万人」を突破

1月の新規ドナー登録者数は4,464人と前月上回り、昨年10、11月に続く「過去3位」となりました。これにより、平成4年1月にスタートしたドナー登録受け付け累計数は30万人を突破しました。

現在登録者数23万6,242との差(6万3,786)は、年齢超過や自己都合などによって登録が取り消された人数となります。昨年8月から急激な伸びがみられます。

### ●高校卒業・短大&専門学校入学用のチラシを発行・配布

ドナー登録年齢の下限が「18歳以上」となってから間もなく1年となりますが、折から卒業・入学シーズンとあって、18歳以上の方々を対象にしたドナー登録呼びかけのチラシ(A5判フルカラー両面印刷)が作成されました。登録者増の勢いを期待して実現にこぎつけたものです。

総合タイトルは「18歳の証明」です。卒業バージョン=写真<上>、入学バージョンの2種類があり、表面はそれぞれにふさわしいイラスト(男女一組)をあしらい、裏面(共通=写真<下>)で「ドナー登録の流れ」をイラスト入りで紹介しています。

卒業バージョンは全国の高校5300校、入学バージョンも全国の短大・専門学校5400校に「見本」を送付し、各校で配布していただける枚数を確認して式に間に合うようお送りしており、すでに10万枚を超える依頼がありました。このチラシをご希望の方は、必要枚数を財団広報渉外へ連絡してください。

### ●「日本骨髄バンクニュース」同封の募金協力チラシについて

昨年12月5日発行の日本骨髄バンクニュース第27号に同封した募金協力に関するチラシについて、国民の皆様からの寄付金が「患者負担金免除制度」に使用されるかのような誤解を受ける——との指摘がありました。すでに2月1日にホームページのWhat's Newのページでも説明しております。

### ●財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局までお申込みください。

医療委員会	3月4日(土) 10:30~14:30	廣瀬第2ビル地下会議室
常任理事会	3月10日(金) 17:00~19:00	廣瀬ビル2階会議室
理事会・評議員会	3月29日(水) 14:00~17:00	法曹会館

### ●日本骨髄バンクの現状(2006年1月末現在)

	12月	1月	現在数	累計数
ドナー登録者数	4,105	4,464	236,242	300,028
患者登録者数	156	187	3,156	19,884
骨髄移植例数	70	59	-	7,076
20歳未満ドナー	240	258	2,200	-
51歳以上ドナー	262*	195**	2,134	-

(注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。  
\*51歳以上ドナーの延長数 \*\*51歳以上ドナーの新規登録数

活動資金の援助をお願いします

銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会